

## 新築住宅に対する固定資産税の減額申告書

納税義務者	住 所  氏 名  ( 名 称 )
家屋の所在地	宮津市字
家屋の種類	専 用 ・ 併 用 ・ 共 同
家 屋 番 号	
家屋の構造	木 造 ・ 非木造
延べ床面積	㎡
建築年月日	年 月 日
登記年月日	年 月 日
居住年月日	年 月 日
併用住宅の場合は、居住部分の床面積を下の欄に記入してください。 <div style="border-top: 1px solid black; width: 100%; text-align: right; margin-top: 5px;">㎡</div>	
宮津市市税条例附則第6条の4第1項の規定により申告します。  宮津市長 様  <div style="text-align: right; margin-right: 50px;">                     住 所 _____                       氏 名 _____                 </div>	

### 【固定資産税の減額割合と期間について】

新築住宅が下記の要件に該当する場合は、居住専用部分の 120 ㎡までの固定資産税額の2分の1に相当する部分が新築後 3 年度分(3階建以上の中高層耐火住宅は5年度分)減額されます。(適用期間において増改築等により要件を満たさなくなった場合には減額されなくなります。)

また、住宅と一体となってその効用を果たす別棟の附属家等の減額期間は住宅の減額期間内となります。

記

#### 〈新築住宅の固定資産税の減額要件〉

- ① 人の居住の用に供する新築住宅(別荘を除く)であること。
- ② 人の居住の用に供する居住用専用部分が延床面積の2分の1以上であること。
- ③ 居住用専用部分が 50 ㎡以上 280 ㎡以下(共同住宅等区分居住が可能な場合 40 ㎡以上 280 ㎡以下)であること。